

虎姫小学校からの報告

水生生物調査結果

調 査 場 所 名 (No.)		虎姫小学校東側 No.1				No.2				No.3				
月 日 時 刻		6月16日 15時30分												
天 気		晴れ												
水 温 (°C)		23.1 °C												
気 温 (°C)		24.2 °C												
川 幅 (m)		1.3 m												
河 川 名		姉川支流												
生 物 を 採 取 し た 場 所		全面												
水 深 (cm)		15.0 cm												
流 速 (cm / s)		20.0 cm/s												
水 の よ う す		指標生物												
I き れ い	1	カワゲラ類												
	2	ナガレビケラ・ヤマトビケラ クロツツビケラ類												
	3	ヒラタケゲロウ類												
	4	ブユ類												
	5	ヘビトンボ類												
	6	カガンボ類												
	7	サワガニ												
I・II 共通	8	ウズムシ類				○								
	9	2以外のビケラ類				○								
	10	3、14以外のカゲロウ類				○								
II 少しよごれている	11	ヒラ外ロムシ類												
	12	ジジミ類				○								
II・III 共通	13	カワニナ				●								
III よごれている	14	サホコカゲロウ												
	15	ヒル類				○								
	16	ミスムシ				○								
	17	モノアラガイ												
III・IV 共通	18	サカキガイ				○								
IV 大変よごれている	19	赤いユスリカ												
	20	イトミス類				○								
	21	ハナアブ類												
水 質 判 定 表	水 の よ う す の 区 分		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
	1	みつかった指標生物の種類の計 (○+●)	3	5	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	みつかった指標生物のうち一番数の多くあった種類(●)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計 (1欄+2欄)		3	6	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
判定結果(合計が最も大きい区分)		II												

活動考察、活動内容等

(1) 調査の概要

本校では、今年度科学クラブの20名が水生生物調査員として活動しました。クラブの時間は金曜日の6校時のため、約1時間ほどしか活動できませんでしたが、十分に事前準備を行うなど、効率よく活動できるようにしました。外部指導者から、指標生物によって水質がわかることや生物を採取する際の注意事項などの話を聞いた後、川に入って調査を開始しました。児童は意欲的に調査活動に取り組み、採取した生き物の名前を指導者に確認したり、友達と見せ合ったりしていました。

・6月16日(金) 晴れ 15:30~14:40 ごろ

気 温 23.1℃

水 温 24.2℃

川 幅 1.3m

水 深 15cm

流れの速さ 約20cm/s

場 所 虎姫小学校東側の姉川支流



(2) 調査結果

○Ⅰきれいに属する指標生物

該当なし

○Ⅰ・Ⅱ共通に属する

ウズムシ

ヒゲナガトビケラ

ツツトビケラ

モンカゲロウ



○Ⅱ少し汚れているに属する

シジミ

○Ⅱ・Ⅲ共通に属する

カワニナ

○Ⅲ汚れているに属する

ヒル

ミズムシ

○Ⅲ・Ⅳ共通に属する

サカマキガイ

○Ⅳ大変汚れているに属する

イトミミズ



<結果>

- I 3種類
- II 5種類+1 (II・III共通 カワニナが最も多く生息していた。)
- III 4種類+1 (II・III共通 カワニナが最も多く生息していた。)
- IV 2種類

(3) その他の生物

シマヘビ (水生昆虫)

ニホンヨコエビ・ヌマエビ・スジエビ (エビ・カニ類)

オタマジャクシ (両生類)

ドンコ・プラナリア・カワヨシノボリ (魚類)

オオカナダモ・ヤナギモ・コカナダモ (水草類)

(4) 考察

- ・カワニナが最も多く採取できた。
- ・虎姫小学校東側の姉川支流の水質は、「少し汚れている」と判定できた。
- ・昨年と水質は、ほとんど変わっていなかった。
- ・指標生物以外にも、オタマジャクシやドンコ、カワヨシノボリ、シマヘビ、ヌマエビなどいろいろな生き物が見られた。
- ・水草は、オオカナダモ・ヤナギモ・コカナダモの3種類が見られた。
- ・水のごり具合は、稲作の水の管理時期ということもあり、濁っていた。
- ・パックテストの結果、CODの値は7で、「やや汚れている」であった。



(5) 児童の感想

- ・たくさんの種類の生き物をとることができて楽しかったです。また川の調査活動をしてみたいです。
- ・水生生物の調査活動は楽しかったです。川の中には、いろいろな小さな生き物がいることがわかりました。今回「少し汚れている」という結果だったので、川をもっときれいにしていきたいと思いました。

(6) 今回採取できた生き物の例



ドンコ



オタマジャクシ



シジミ



モンカゲロウ



スジエビ



ヒル



カワニナ



イトミミズ



ツツトビケラ



ヤナギモ



オオカナダモ・コカナダモ



トンボのヤゴ
(ハグロトンボ・シオカラトンボ)